

## ひろたまさき主要業績一覧

### 【主な著作】

- 『福沢諭吉』（朝日評伝選）朝日新聞社、1976年。
- 『福沢諭吉研究』 東京大学出版会、1976年。
- 『文明開化と民衆意識』 青木書店、1980年。
- 『差別の視線 近代日本の意識構造』 吉川弘文館、1998年。
- 『近代日本を語る 福沢諭吉と民衆と差別』 吉川弘文館、2001年。
- 『女の老いと男の老い 近代女性のライフサイクル』 吉川弘文館、2005年。
- 『差別からみる日本の歴史』 解放出版社、2008年。
- 『日本帝国と民衆意識』 有志舎、2012年。
- 『福沢諭吉』 岩波書店〈岩波現代文庫〉、2015年。  
（※1976年の版に成田龍一氏の解説を付した新装版。）

### 【主な編著書または監修書】

- 『現代のこころ 金光教』 永井道雄・森本哲郎との共同監修、旺文社、1987年。
- 『近代岡山の女たち』 永瀬清子との共同監修、三省堂、1987年。
- 『日本の社会史 第7巻 社会観と世界像』 「世直し」にみる民衆の世界像 岩波書店、1987年。
- 『岡山県の教育史』 共編著、思文閣出版、1988年。
- 『日本女性生活史 第4巻 近代』 女性史総合研究会編、東京大学出版会、1990年。
- 『差別の諸相』（日本近代思想大系 22）、監修、岩波書店、1990年。
- 『近代日本社会と思想』 「竹久夢二研究序説」 吉川弘文館、1992年。
- 『民衆のこころ』（日本の近世 第16巻）中央公論社、1994年。
- 『ジェンダーの日本史 下』 脇田晴子・S.B.ハンレー編、東京大学出版会、1995年。
- 『吉井町史・第1巻 通史編』 共著、吉井町役場、1995年。
- 『ナショナル・ヒストリーを学び捨てる』（歴史の描き方1）酒井直樹編、キャロル・グラックとの共同監修、東京大学出版会、2006年。
- 『戦後という地政学』（歴史の描き方2）西川祐子編、キャロル・グラックとの共同監修、東京大学出版会、2006年。
- 『記憶が語りはじめる』（歴史の描き方3）富山一郎編、キャロル・グラックとの共同監修、東京大学出版会、2006年。
- 『異文化交流史の再検討 日本近代の〈経験〉とその周辺』 横田冬彦との共編、平凡社、2011年。

